

# 令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

法人の名称 特定非営利活動法人神奈川県ボート協会

## I. 事業活動方針

特定非営利活動法人（以下NPO法人という）神奈川県ボート協会の設立目的である「神奈川県を拠点としてボート競技の普及及び競技水準の向上により、この競技の振興を図るとともに、ボート競技人口の増大を図り、併せて県民の健康維持や生涯スポーツの発展に寄与する」ことを達成するために、次の活動を行った。

- 1、ボート競技の普及、振興事業
- 2、ボート競技大会の開催、運営及び支援事業
- 3、選手強化事業及び国体出場選手派遣事業
- 4、審判派遣事業及び審判育成事業
- 5、ボート施設等の管理、運営事業
- 6、その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

具体的な行動として

- 1、県内在住・在勤者及び相模原市内の中学生を対象としたボート教室を開催した。
- 2、NPO法人神奈川県ボート協会の主催する競技大会を開催した。
- 3、第77回国民体育大会等に向けてより一層の強化策を充実し、クルーの上位入賞を目指した。
- 4、国内外の大会に審判派遣をした。
- 5、神奈川県立相模湖漕艇場の指定管理業務の円滑な遂行とともに、関係団体の諸事業に協力した。
- 6、横浜市ボート協会の諸事業・宮ヶ瀬湖ボートクラブの諸事業等に対し協力した。

## II. 事業内容

### 1、ボート競技の普及、振興事業

#### ① 内 容；2022年相模湖ボート教室

日 時；令和4年7月23日（土）・8月27日（土）・9月10日（土）

場 所；県立相模湖漕艇場

従事者人員；延べ15人

対象者；県内在住・在勤の教室参加者延べ12人

支出額；25,170円

#### ② 内 容；チャレンジレガッタ（やませみボート体験教室）を開催した。

日 時；令和4年5月18日（水）・5月25日（水）・6月2日（木）

場 所；県立相模湖漕艇場

従事者人員；延べ31人

対象者；相模原市内の中学生71人

支出額；69,572円

### 2、ボート競技大会の開催、運営及び支援事業

#### ① 内 容；第65回相模湖レガッタを開催した。

日 時；令和4年11月26日（土）・27日（日）

場 所；県立相模湖漕艇場

従事者人員；57人

対象者；ボート愛好者140人

支出額；1,752,516円

- ② 内 容；相模湖ウインターカップ (2000m)  
日 時；令和5年2月11日(土・祝)・12日(日)  
場 所；県立相模湖漕艇場  
従事者人員；27人  
対象者；ボート競技者約200人  
支出額；92,000円

### 3、選手強化事業及び国体出場選手派遣事業

- ① 内 容；ジュニア選手強化練習を実施した  
日 時；令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)  
場 所；県立相模湖漕艇場  
対象者；強化対象選手・指導監督36人  
支出額；2,809,040円
- ② 内 容；選手強化練習を実施した  
日 時；令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)  
場 所；県立相模湖漕艇場・戸田公園漕艇場  
対象者；強化対象選手・指導監督55人  
支出額；788,508円
- ③ 内 容；第77回国民体育大会県代表選手選考及び関東ブロック大会・本大会へ選手派遣  
日 時；令和4年5月21日(土)・22日(日) (県代表選考会)  
令和4年7月8日(金)～10日(日) (関東ブロック大会)  
令和4年9月27日(火)～10月4日(火) (本大会)  
場 所；県立相模湖漕艇場(県代表選考会)  
東京都海の森水上競技場(関東ブロック大会)  
栃木県谷中湖特設ボートコース(本大会)  
従事者人員；22人(県代表選考会)  
対象者；国体出場を目指す県内競技者48名  
国体関東ブロック大会派遣選手・監督32人  
国体本大会派遣選手・監督13人  
支出額；2,641,906円
- ④ 内 容；第77回国民体育大会出場に向けた選手の健康診断(メディカルチェック)  
日 時；令和4年6月6日(月)～令和4年8月15日(月)  
場 所；県内外医療検査機関  
対象者；第77回国民体育大会関東ブロック大会派遣選手少年23人  
支出額；183,660円

### 4、審判派遣事業及び審判育成事業

- 内 容；日本ボート協会主催大会への派遣及び県内外の大会に参加し競技役員として必要な知識・技能の向上を図った。  
日 時；令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)  
場 所；県 内 大 会；国体県代表選考計測、相模湖レガッタ、相模湖ウインターカップ  
高校総体県予選会、県高校新人大会、宮ヶ瀬湖紅葉レガッタ  
関東ブロック；国体関東ブロック大会(東京都海の森)、関東高校大会(千葉県小見川)  
関東高校選抜大会(相模湖)  
全日本大会；日本代表候補選考会(東京都海の森)、国民体育大会(栃木県谷中湖)  
インターハイ(愛知県玉川湖)、全日本社会人選手権(戸田)

全日本マスターズ（戸田）、全日本選手権（東京都海の森）  
全日本大学選手権（戸田）、全日本新人選手権（戸田）  
TOKYO2020 記念レガッタ（東京都海の森）、全国市町村レガッタ（潮来）  
日本代表候補選考会（戸田）

国際大会；Asian Rowing Cup1 (Teheran, Iran) [松田審判員]  
2022 Asian Rowing Championships & Asian Junior Championships  
(Pattaya, Thailand) [隈元審判員]

その他；日本ボート協会審判委員会オンライン研修会(11月～3月) [所属審判員数名]  
C級審判員試験 8名合格

対象者；県内登録審判員 24人

支出額；61,689円

#### 5、ボート施設等の管理、運営事業

① 内容；相模湖漕艇場指定管理・運営事業

日時；令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（日）

場所；相模原市緑区与瀬340番地

利用者；ボート競技者、ボート愛好者等（13,623人）

支出額；23,150,778円

② 内容；相模原市艇保守管理

日時；通年

場所；相模原市緑区与瀬340番地

支出額；298,870円

以上